**現場の週報から（令和3年5月3日～６月６日）**

**【5月3日～5月9日】**

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・５日はこいのぼりケーキ、８日は柏餅づくりをしました。「私は見ているだけね」等と言っていた方も、いざ始まるとテキパキと作業をされていました。食べ物の他にも、1Fはこいのぼりの飾りを作り、一人ひとりシールを鱗にみたて貼っていきました。2Fは母の日のカーネーションを作成し、1･2Fとも5月らしい飾りが各居室のドアに飾られています。

■みはるの杜診療所：本田陽子さん

・8日　オンラインバスツアー　第2回目を実施しました。香川、小豆島の旅、「ヤマロク醤油」と「オリーブ公園」でのオリーブリース作り体験。現地ガイドさんの案内で、各名所の散策、横浜、千葉、香川県の旅行者との交流と楽しんでいただけました。今回は特にZOOM等の不都合はなく、Liveでリース作り体験など、新たなイベントの形ということで一歩スタートをきれたかと思います。

・9日に「母の日イベント」を行いました。午前は、活動スペースにて、密にならないように少人数で２回に分けて、手浴とネイルシールをおこないました。午後は、手作りの花束で記念撮影をおこない、おやつにパンケーキをアイスやあんこ等を一人ひとりに聞きながらトッピングをして、食べました。帰りの送迎には、カーネーションと記念撮影した写真をプレゼントしました。女性利用者さん達から、何十年ぶりにネイルをしたり、楽しかった等の言葉を頂戴しました。皆さん女子力が戻ったようで、キラキラ輝いておりました。



■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・５月はゴールデンウイークだったため、遠方から帰省されたご家族の面会もありました。窓越し面会ではありましたが、皆さんの弾けるような笑顔に、その場で嬉しい気持ちを共有できました。

・入職や人事異動もあり、５月から新体制となっています。それに伴い各自の役割分担や、業務改善に取り組んでいます。買い物リストについて、木村哲也さん（はごうの杜から異動）より書式変更の提案もあり変更しています。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・７日以前よりご本人との会話の中で卓球がしたいとの事で、本日久しぶりに卓球をされとても楽しかったと言っておりました。また機会があればしたいと言っておりました。（昔から卓球クラブに入っており自宅でも卓球をしている方）

・悠々新聞。先月お花見に行きまして、今月新聞配布の際、個人宛てにもフォトレター作成いたしまし。とても喜ばれておられました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・天気も良く、気温も暖かかったので、午後からドライブに行きました。春の花が咲いており、景色を見ながら「綺麗だね」、「春だね」と季節を感じて頂けたと思います。今後も季節に合わせたドライブ、イベントを企画し実施していきたいと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・9日は母の日でした。会う事が難しいですがご家族さんがＧＨへと足を運んでくれました。窓際から会い「あっちさ、行くから」と話す場面も。ＧＨは紫陽花やカーネーション・ラベンダーと花がたくさん咲いています。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・母の日にあわせイベントを開催しています。手作りのカーネーションをお渡しし日頃の感謝をお伝えしています。また、男性のご利用者の方には、奥様へのメッセージを書いて頂き、帰宅後に渡して頂く様にお伝えしています。こういう時じゃないと、なかなか言えないからねと照れた表情で話されている姿が印象的でした。また、「私の母親はね。やさしかったよ」など、ご自分のお母さんのことを思い出す機会にもなっていました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・9日に「母の日」イベントを実施しています。女性の方をお呼びし、タッチング、また小物作りを行っています。新規の方にもお誘いし、普段とは異なる1日だったこともあり大変喜ばれておりました。次回以降もお誘いしていこうと思います。また、飯塚茂さんがずっと作成していたスライドも流し、皆さんスライドショーを見て「私だ」「マスクしていないのが懐かしいね」など大変喜ばれておりました。急遽参加して下さった飯塚さんも誇らしげな表情でした。今後も感染予防対策をしっかり行いながら皆さんとの思い出を作っていけたらと思います。



■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・子平町の「藤の家」が２年ぶりの一般公開をしているとニュースで見たことが話題となり、5/7までという事で皆さんと出かけております。「意外と近い所にあるんだね、知らなかったよ」「ニュースで見て一度は行ってみたいと思っていたんだよね。まさか来られるなんて思っても無かった。綺麗だねえ」「こんな風情のある建物がまだあるなんて仙台もすてたもんじゃねえな」と喜んで頂きました。今しか見られない満開の藤の花はため息が出るような美しさでした。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・5日端午の節句。皆さんで柏餅を頂きました。ご利用者のIさんが持ち寄って下さった桜茶と共に。Iさんのご家族の手作りとの事で皆さん、大事に頂きました。

・9日母の日。プレゼントや差し入れをご持参されるご家族様が多くいらっしゃいました。皆さん嬉しそうにされており、「私の好きなものだ～！」と喜ばれている方もおりました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・7日は選択食イベントで、今回はお国対決。韓国ＶＳ日本　メニューでした。事前に伺った感触としては日本有利と思われましたが、韓国メニューも人気で、皆さん「美味しいね」とご満足頂けたご様子でした。天気の良い日も増えてきており、ふとドライブにも出かける機会も増えてきました。今後もコロナ感染予防に努めていきたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・9日にささやかな母の日イベントを行いました。利用者さんと一緒にホットケーキを焼き、盛り付け、スタッフと利用者さんで召し上がられております。「美味しいね」と、笑顔で喜んで頂く姿にスタッフからも笑みがこぼれておりました。ホットケーキを草刈さんが上手に焼いて下さいました。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・５日にロングでご利用されているご利用者のご家族より電話連絡がありました。お孫さんが結婚するのとのことで本人に直接報告をしたいとのお話しでした。お孫さんがおばちゃんには自分で結婚を伝えたいと話されたそうです。5～10分ほどの会話でしたがご本人もとても喜ばれており、家族の繋がりにとても心が温かくなりました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・9日 母の日　みなさんからリクエストが多かったケーキを購入し、召し上がって頂きました。みなさんそれぞれお好きなケーキを召し上がっておられました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・9日は母の日でしたが、ご利用者さんが布切れから作製したカーネーションを各自持ち帰りして大変喜ばれたようです。長期お泊りを利用されている方も息子さんが来訪されパジャマをプレゼントしてくれたそうです。こうした日常を守るために、このコロナ禍を乗り越えようと気持ちを新たにしました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・藤の花がきれいに咲いている公園が近くにあったので、かわるがわる入居者さんと一緒に散歩に出かけています。「きれいだごだぁ～」と満面の笑みで喜ばれている表情にとても癒されながら時間を共にさせていただきました。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤まゆみさん

・岬のＫさんがこいのぼりの絵とメッセージを書いて息子さんに絵葉書を送りました。そのやわらかな色鉛筆のタッチに見せて頂いた私たちもほっこりしました。

**【5月10日～5月16日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・13日天気が良かった為、利用されている方々と加瀬沼公園へドライブ・散策をしてきました。利用されている方からは、「気持ち良いねー」などの声も聞かれています。コロナ禍の中で、利用されている方々も外出機会も減ってきていると思いますので、機能訓練(歩行訓練)や気分転換も兼ねて今後も、水際対策の徹底を行いながら利用されている方々・職員共に、楽しみ・気分転換などの機会を多くしていきたいと思います。季節を感じて頂くようにと、季節ごとに職員が「設え」を色々と考えて利用されている方と一緒に作成を行っています。今の時期、藤の花が旬でもありますので談笑しながら藤の花を作成しデイホームには綺麗な藤の花が咲いています。



■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・けやきの中庭のプランターに、入居者のみなさんと一緒にお花を植えております。「いつでもきれいなお花を眺められて嬉しいね～」と、みなさん会話が弾み、日々の生活に彩りが添えられたように感じます。今後もみなさんと共に行えることを楽しみながら行っていきたいと思います。

・佐々木さんが直接応援に入られている期間、けやきに間接応援とし他法人よりTさんが入って下さっております。とても温かい関わりをされており、コロナ感染予防の消毒や食事作りも積極的に行ってくださっております。直接応援に入られている方、間接応援に入ってくださる方、直接応援に行かれる職員を温かく見送り現場を一丸となって守ってくださる方がいるからこそ、尊い命が守られているのだと改めて学ばせて頂いております。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・ゆづるの一角にある畑も、職員佐藤さんの尽力もあって整地され、2本の畝が出来上がりました。Aさんも最近足腰が弱り、畑の草むしりが出来ていませんでしたが、畑まで歩き草むしりをお手伝いしてくださいました。職員から「Aさん、ありがとう」「草むしりお疲れ様でした」と声を掛けられると、とても嬉しそうな顔をされておりました。お互いに何か人の役にたてたのかなと良い気持ちになりました。さぁ、ゆづるの畑に何を植えるのか、お年寄りさんの声を聴き、畑作業を楽しみたいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・5月のイベントで手作り餃子作りをしました。個性豊かな餃子が沢山できあがり、「いっぱい食べたよ！」と嬉しそうにご利用者さんがお話しされていました。巨大プリンも作り、お皿にあける時は、皆さん大盛り上がりでした。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・11日仙台農業園芸センターへ。以前よりお花が見たいとの事で園芸センターに行きました。10年振りに来た人、初めて来た人もいて変わったね。「とても良かったと」喜ばれておりました。５月下旬からバラ園になる様でしたので、また皆さんに声をかけていきたいと思います。

・13日高橋さん手作り、カレーの日。高橋さんの作ったカレーは、とても美味しく好評です。お店に出しても売れる位美味しいです。皆さん残さず食べ、その後満腹で眠くなっておりました。楽しみの中に、【食】がある事はとても良い事だと思いました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・グループホーム前の田んぼの田植えが始まり、天気がいい日が多くなり、散歩へ行ってみたいという話になり3人ほどで出かけました。「あら？私も行きたい」「どこにいったの？」と外に出てくる方が多く皆さんでの散歩となりました。

■グループホームかなでの杜：三浦理恵子さん

・全体会議の中であった自分たちの言葉遣いや関わりのメーリングや当事者主体の記録言葉遣いについて全職員に読んでもらい感想を書いてもらっています。かなでの杜には新人職員はいませんが慣れや普段何気ない言葉遣い、記録をするにも誰のものなのか、特に礼儀と尊厳を欠く表現については記録に記入してしまっていることがあるのでこの機会を気に今一度共通認識をしていきたいと思います。

・管理者が応援に入っていることもあり利用者さんの中は「代表いつ帰ってくんの」「代表早く帰って来いって言って」など管理者ロスとなっている利用者さんがいますが職員も笑顔で事業所を守っています。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・13日の木曜日、この日が誕生日の、Iさんの誕生会を開きました。デイサービスご利用の皆さんと一緒にお祝いをし、ご本人からは「94になってもお祝いしてもらってとても嬉しいです」と、お言葉をいただきました。今月はあと2人誕生日を迎える方がいらっしゃいますが、Ｉさんも含め、3人とも90歳を超えていますが、日々元気に過ごされています。元気の秘訣を伺うと「なんだべね。あまり考えない事かな」と笑って話されています。

■いずみの杜診療所：後藤浩樹さん

・GHいずみの大崎さんが直接応援に伴い、菅澤さんがGH応援に5/14から行っております。間接応援で他法人のAさんが、5/14～見えられております。食事介助・個別配慮の方への対応など、大変力になっております。

・15日金蛇水神社へドライブに出掛けており。藤や牡丹の花を見て、「こんな綺麗な所あったんだね～」「綺麗だね～」と皆さん笑顔満載でした。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・天気の良い日の朝、居室の窓を開けていたところ、お向かいの庭の方からうぐいすのなく声が聞こえました。姿は見えませんでしたが、何度もキレイに「ほーほけきょ」と鳴くうぐいすの声を聞き、「また聞こえたね」「すごくいいね～」と天気と同じく心も晴れやかになったひとときでした。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・母の日イベントを行いました。作りたい料理を一緒に決めて行いました。メニューは餃子になり、女性陣がメインで料理を作りました。最後にカーネーションをお渡ししております。ご利用者からは「うまいもの食べて、花を貰えるのはうれしいね。」、「お家に飾りますね。」とお言葉を頂いております。ご利用者の声を大切にしながらイベントを企画していきます。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・14日に天気が良かったため、ご利用者少人数で近くの公園までドライブしております。ベンチにて飲み物を飲んだりして過ごし、「外で飲むのは最高だね」「楽しいね」などの声が聞かれました。まだまだコロナ禍ではありますが、感染防止対策をしっかりと行いながら、今後もご利用者の意向に沿いながら、関わりを大切にしていきたいと思います。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・5月は耐震対策の月ということもあり、修繕の得意な利用者さんと相談し、相談室の戸棚の耐震対策をして頂くことになりました。そのために必要な部品等をご利用者と職員と一緒にホームセンターに買い物に行き、老朽化している戸棚も新しいベニヤ板などを使って工夫し対策して頂いている最中です。

■ショートステイみはるの杜：濵松良樹さん

・16日午後の時間を使い、利用者さん8名と仙台市農業園芸センターへ出かけてきました。天気も良く晴天の暖かい中、沢山の綺麗な花々をご覧になられた利用者さんからは「綺麗だね」「何の花かしら」と言った感想が聞かれていました。利用者さんの気分転換になったようで、「また来たいね」と言った声がみなさんより聞かれていました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・母の日のお祝いをささやかながら行いました。ご利用して下さる女性の皆さんが既婚者というわけでは無い為、写真入りのメッセージカードをプレゼントし、日頃の感謝をお伝えする会としました。「こんな年寄りになって感謝してもらえるところがあるなんて、幸せだね」「何の役にも立ってないかと思っていたけど、ありがとうって言われると嬉しいね」「これからも元気に来まーす！」と二人は若いのに歌に乗せ笑顔でお祝いをしました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・13日1階ユニットにて母の日イベントを実施。実施日が遅れてしまったことに丁重にご説明させていただきながら、感謝状（担当スタッフから一言添えて）を1人1人へお渡しさせていただきました。おやつはアップルパイをスタッフが手作りし準備させていただきました。焼き上がるまでの匂いがユニット内に漂い、ホールにいらっしゃったご利用者より「これからなにができるの～？」と楽しみにされている様子が伺えました。

スタッフ手作りアップルパイの出色の出来にご利用者の皆さんは「このケーキどこで買ったの？」とプロが作った商品と見間違えられるほどでした。

**【5月17日～5月23日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・スナップエンドウの収穫を、こども園のお子さんと一緒に行いました。ご利用時には毎回、畑の様子を確認し水やりや肥料を的確に見極め行っている、農家のプロIさんがおります。職員は、先週あたりから「いつ収穫するんですかー？」とご利用の度に聞くも、まだダメと首を横に振り続けていましたが、IさんからOKが出て、やっと収穫の日を迎え職員もご利用されている方・Iさん、全員で収穫しました。スナップエンドウは、身も大きく甘くて皆さんと美味しく頂きました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・5/31からコロナウィルスワクチンの個別接種摂取開始に伴い、ご家族様へ意向をお伺いしておりました。かかりつけ医で予約が取れている方、予約は取れたが9月、10月と言われた方、あちこちに問い合わせし頭が痛くなりましたと心境を吐露される方、様々なお気持ちが聞かれる中、かかりつけ医ではワクチン接種を行っておらず集団接種に連れていくのも難しい為、どこに相談して良いのか分からなかったとお話しがありました。電話をした翌日にご家族からお手紙を頂き、「かかりつけ医を受診する際も病院の方を困らせることが多く、90歳を超えますが、正直ワクチン接種は諦めておりました。まだ未定ではあるものの、本人に合わせてワクチン接種が行えるように意向を聴いて頂き、その配慮の気持ちに感謝いたします」という内容でした。現状、ワクチンの争奪戦の様な状況ですが、平等に行き届き、以前の様な生活が戻ってくるまで自分達に出来る事をしっかり行いご利用者の命を守れるよう努めたいと思いました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・23日新しく入所されたSさんも一緒に室内でパンケーキ作りを行っております。現場を守って下さった老健スタッフの皆さん、忙しい中応援に駆けつけて下さった職員の方々、先生方、そしてSさん本人の頑張りが本日のような幸せな時間を作ることが出来ました。本当にありがとうございました。入所当時、涙を流されていたSさんの力になれたと思うと嬉しく、今後は笑顔を届けられるように頑張りたいと思いました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・19日（松陵中学校運動会見学）。中学校の運動会があり見学し、『とても良かった』と言われております。

コロナ禍もあり、生徒、保護者も静かにしておりましたが、リレーや競争がヒートアップすると自然に皆さん声が出て応援しておりました。やはりマスク無しで皆んなで応援が出来る運動会が何よりも良いと改めて感じました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・「風にあたりたい」とMさん。玄関先へ出るとみんなも、手をとり日光浴をしました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・20日の木曜日、今週も誕生日の方がおり、Iさんの誕生会を開きました。ご利用の皆さんと一緒にお祝いをし、周りから「何歳になったの？」と聞かれると「気持ちは20歳なんですが、72歳くらいかな」と答え、間髪入れずに「何歳さばよんでるの」と声がかかり、その場が笑いに包まれていました。実年齢は90歳を超えていますが、お花の知識は誰よりも持ち合わせており、いまだに稽古をするなど現役で活躍中です。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・天気の良い日にドライブに行きました。ご利用者に行きたい所を聞きながらドライブに行きました。景色をみながら、「懐かしいね」「前は違うお店だったんだよ」「この辺は良く来ていたね」など懐かしい景色を見ながら会話を楽しまれておりました。今後も職員、ご利用者と一緒に考えて行っていきます。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・19日に柏餅作りのイベントを行いました。男性の利用者さんも女性の利用者さんも、皆さん積極的に参加されておりました。アレンジで抹茶風味の生地にしたところ、皆さん「美味しい」と素敵な笑顔で話して下さいました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・20日に5月生まれの方の誕生会を行いました。誕生日の方からのリクエストのお寿司とケーキでお祝いをしています。

・外が温かくなったので、天気を見ながらドライブにでかけたり、外に出て日光浴をしています。天気の良い日に外に出ると気分転換になり、皆さん笑顔が見られていました。

・2回目のしいたけ栽培は実がなるかどうかわかりませんでしたが、Oさんが毎日気にかけて水をあげて下さり、立派なしいたけが２つできました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・他法人へ応援に入った越川さんが本日より、元気にゆづるに復帰しました。第1声、「今回応援派遣に行って良かったです。いい経験になりました」と会心の笑みでした。越川さんから沢山お話を聞いて自分も勉強したいと思います。

**【5月24日～5月30日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・天気も良くその日は職員、お子さんと一緒に出勤されていました。Iさんと一緒に花壇の手入れなどを一緒に暑い日差しを浴びながら、Iさんの手伝いを一生懸命されていました。Iさんの可愛い弟子が出来ました。

・デイホームの設えは、「藤の花」と「紫陽花」の下には、虹が完成しました。利用されている方々と職員が日々、一緒に制作し、完成を迎えようとしています。



■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご入居者のみなさんとプランターに植えたお花がしっかりと根付き、毎日きれいなお花を眺めているSさん。「もう少し土を入れた方がいいね～。そうしたら、暑い夏でもバテなくていいんだよ～」と教えて下さいました。天気によってもプランターの角度を調整されたりと、職員に優しく手ほどきして下さるＳさんとこれからも色々なお花を育てて行けることが楽しみです。

・毎年畑仕事を楽しまれているＹさんの畑の苗もすくすく育っており「育ちがいいから朝に水やりすると、気分もぱ～と晴れるんだよ～」と笑顔でお話しされる姿を拝見し、楽しみのある生活を送っていらっしゃる方の笑顔はみなさんを元気にして下さる力が抜群に力強いものだなと感じました。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・25日（火）に利用者さん３名、スタッフ２名で多賀城のあやめ園へ外出してきました。いつも「天気いいからお出掛けしたい」と話されているSOさんが現地に着くと「わーお花たくさんある」と笑顔で話されていました。SAさん、Tさんのお二人は特に花の感想はなかったですが、笑顔で元気よく長い距離を歩かれていました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・天気が良かったので、ドライブに出掛けました。久しぶりのお出かけに、皆さん嬉しそうでした。お庭の草花を鑑賞させて頂きながら、のんびり近所をお散歩もしてみました。5月の風は心地よいものです。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・27日、近隣のお宅でバラが咲いているとお話があり、見に行きたいと言われ、バラを見に行きました。バラ園もとてもきれいですが、近所のお宅で咲いているバラも負けじと、とてもきれいでした。自然と触れ合う事がとても大切だと改めて感じました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・４月末から5月の初めにかけて植えた、トマト、ナス、キュウリなどが元気に成長しています。去年は肥料が足りず、あまり収穫できないうちに枯れてしまいました。今年はきちんと肥料を与え元気に育っています。「キュウリやナスの浅漬け作ろうか。外で焼いて食べるのもいいよね」「オクラってどうなるの？見たときないねえ」と成長を楽しみにしながら、どうやって食べようかと相談するお話しが聞かれていました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・企画をしていたドライブに出かけたところ、ご近所の方に五月人形を眺めないですかとお誘い受け、離れの五月人形を眺める事ができました。あいにくの雨でしたが、久しぶりに外に出る事ができて「たまにいいねー」との声をいただきました。写真の時だけマスクを外し、お互い久しぶりに顔を見る事ができてみなさん笑顔が見られました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・29日 入居者さんのリクエストもあり、5月より入職されたスタッフのジェマさん（フィリピンの方）にフィリピン料理をつくって頂きました。みなさん美味しいと召し上がっておりました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・26日夜、月食を泊まりのご利用者さん、夜勤の職員とで一緒に見ています。次の日の朝に感想を伺うと「見えたよ。すごかった。」「見えたけど、良く見えなかったから、朝の新聞の写真の方がはっきり見えるね」「上、見てたら首痛くなったわ」と笑って話す方もおりました。みなさん印象深かった事には変わりはないようです。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・お天気の良い日は、新緑の爽やかな風が吹きわたる中、お散歩に出掛けたり、畑で野菜の苗を植えたりと梅雨入り前の晴れ間に外気に触れる機会を多く設けております。玄関には、スタッフが家より持ってきた、五月やクリスマスローズやプランターに植えたマリーゴールドに水やりをされるお年寄りの姿もみられ、日常の場面があることに、ゆづる皆さんに感謝です。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・お寿司のデリバリーイベントを行いました。久しぶりのお寿司との事でご利用者も楽しみにしておりました。「お昼ご飯楽しみだね。」、「お寿司食べるの久しぶりだわ。」との声がありました。皆さん、美味しそうに召し上がっておりました。今後もご利用者の楽しみに繋がるようなイベントを行っていきます。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・天気が良い日があり、利用者さんと畑にトウモロコシ、トマトの苗を植えました。「収穫したらみんなで食べようね」と皆で、期待に胸膨らませております。建物周囲の草取りもお手伝いして下さる利用者さんと行ないました。「この間、抜いたばかりなのにね、、、」と雑草の生命力に関心しつつも綺麗になると「ほら、スッキリしたっちゃ」と。ありがたいです。今後も暑さ対策、コロナ対策をしっかり行ない日々の生活を守っていきたいと思います。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・Ａさんが29日退居されました。ご家族より「母の時から清山会の方々には10年以上お世話になって、本当に感謝しています。今回はこちらの都合で特養へ移る事になりましたが、出来ることならこのまま最期までななみの杜でお世話になりたかったです。それを叶える事が出来ず、父にも申し訳ない気持ちもありますが、本当にこれまで色々とよくして頂いてありがとうございました。皆さんも引き続き頑張って下さい。」等と、温かいお言葉を貰いました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・暖かい日が続き、畑の野菜も成長してきています。初挑戦のキャベツでしたがお店で売れそうなくらい立派なものが2つ収穫できました。いちごも少しですが、実がなっています。畑に出た利用者さんに１粒ずつ味見していただきました。

・Oさんが毎日気にかけてくださっていたしいたけですが、1日で3センチく程成長し、大きなしいたけが収穫できました。自分達で育てた野菜を食べるのが楽しみなこの頃です。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・24日の体験利用者の方が64歳とまだお若い方でした。職員がおやつの準備でコーヒーとお茶のセットをしていたところ、「私もコーヒー入れ手伝うから」と言って下さり、50人分ぐらいの数のコーヒーを職員と一緒に入れてくださいました。「これでいいの、ダメな時は言ってね」とおっしゃりながら、テキパキと入れてくださいました。「一人より、やっぱり早く終わりますね」と職員が話すと笑顔で「また、手伝うから」と答えてくれました。

**【5月30日～6月6日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・天気の良かった日が多くありましたので、畑の手入れをする市雄さIんや日光浴をしながら職員の携帯から曲を流して口ずさまれたり、利用されている方一人ひとりが職員と一緒に時間の許す限り季節の変わり目を満喫されています。

・畑の紫蘇を使用して、Kさんが職員へと紫蘇の卵焼きを振舞ってくれました。程よく甘く紫蘇の風味が良く、職員とその日利用されている方とで美味しく頂きました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・農業園芸センターにバラの花を見に行きました。お花や園芸がお好きな方も多く「バラって言ってもあんなに種類があるんだね。満開できれいだったね」「高級な感じがして滅多に見れないよね」と喜ぶ声が聞かれました。来週から梅雨入りしそうですが、「菖蒲行く？」「紫陽花寺は？」とお出かけのご希望が聞かれていました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご家族のご面会再開に伴いまして、３名のご家族がご面会に来られております。ご家族に声を掛けられると「あら～うそ～。よくきたこと、嬉しいわ～」と満面の笑みでご家族とのご面会を喜ばれておりました。ご家族より「久しぶりに会いましたが、肌つやも良くていつも楽しく生活しているんだろうな～と伝わってきました。また、来週会いにきますので、どうぞ宜しくお願いします」とお言葉をいただいております。新型コロナウイルス感染予防に注意しながら、ご面会時間をゆったりと過ごしていただけるよう取り組んで行きたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・6日午前中に、暖かい日差しを浴びにスタッフと利用者さんで向陽海浜公園にドライブに出かけております。「海ー！」「キレイだね」とお話され喜ばれている姿が見られておりました。

同日の午後からは、Nさんの誕生日をお祝いさせて頂いております。笑顔を引き出すことは出来ませんでしたが厨房の皆さんが用意して下さったケーキを美味しそうに召し上がられております。来年こそは素敵な笑顔を引き出せるよう腕をあげておきたいと思います。



■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・３日（仙台農業園芸センターへ）先月Oさんと農業園芸センターへ行った時に『今度はバラ祭りを見たい。』と話されておりましたので、本日ご本人達と一緒に行きました。天気も良く、バラを見ている皆さんは「とても綺麗だね！」と感動していらっしゃいました。ゆかりの杜の職員の須藤さん、関内さんたちもご利用者のみなさんと一緒に来ていました。久しぶりに須藤さんやご本人と会って、懐かしく感じたと同時に頑張っている皆さんの姿を見て勇気をいただきました。

■ショートステイみはるの杜：原田伸孝さん

・31日午後の時間を使い、利用者さん４名と職員２名でホームセンターへ出かけ、花の苗を購入して来ました。出かけた利用者さんは沢山の花の苗を前にして「どれも綺麗だから何を買ったらいいの」「この赤い花は何」「この紫の花は」「どれも綺麗だね」と言った会話が聞かれており、みなさんとても喜ばれていたようです。みはるに帰って来てから午後の時間を使いプランターに買ってきた花の苗を植えて頂きました。色とりどりの綺麗な花を見て、外出できなかった利用者さんからも「綺麗な花だね」と笑顔でご覧になられていました。今後も花の苗を購入して綺麗な花でベランダをいっぱいにして利用者さんに楽しんで頂きたいと考えています。完成品を飾りながら、みなさんの楽し気な様子を拝見することが出来ました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・6日に出前イベントを行っております。密にならないように今回も診療所、老健と分かれて行いました。午前中はサラダや味噌汁作りを行っております。皆さん手際が良く、すぐに完成しております。また、味噌汁は以前老健の皆さんと一緒に作ったいずみの杜自家製味噌を使用しました。ある利用者さんからは「いつもの味噌汁と違う気がした」とお言葉頂きました。今回はジョリーパスタ、武屋食堂から頼みました。事前にメニューから選んでいただきましたが、ボリュームがあり大満足でした。20日にも第2弾行います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・3日それまでの雨降りが嘘のように晴れた日に、Yさんが永眠しました。ちょうどご家族さんが面会に来た時でした。約二カ月半ご家族との時間を過ごす事ができて、亡くなる前の日までトイレに座っての排泄。2日前まで好きな甘いものを口にして「バガや」「おてんとうさまー」といつもパワフルな方でした。Mさんとのやり取りが無くなる寂しさがあります。Hさんが「同じ釜の飯を食べた人があっけなくお別れになって、もっと自分にも出来ることがあったと思うんだけど」と亡くなった次の日に話がありました。ご利用者やスタッフやの想いをしっかりと聞いていきたいと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・Iさん、98歳の誕生日会を行いました。当日は居室担当の小林祥子さん手作りケーキを前に皆さんと記念写真をパチリ。「いくつになったんですか」「98！」「まぁ素敵！」と同世代の方からもお声がけ頂き「俺98歳になったのか～長く生きたな～」と微笑まれながら交流を深められていました。夜寝る前も「６月４日誕生日！98歳！」と何度も嬉しそうに話されていました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・今まで床屋さんの訪問が中止となっていましたが、抗原検査を条件に再開となり、利用者さんより喜びの声を頂いております。皆さん我慢されていたようで、申し訳なかったです。実施予定は6/29、7/2、7/5となっております。今後もコロナ感染予防をしっかりとし、日常を守っていきたいと思います。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・１日より、杜の家ゆめみに新しい職員さんが働き始めました。新しい職員がくると、恒例となっているご利用者の皆さんからの質問攻めが始まりました。その一つ一つに丁寧に答えている姿があり、早速その日の内に名前で呼んでいるご利用者さんもいました。他の職員から「何かきくことありませんか？」とご利用者さんに聞くと「分かってっから特にない」と笑いながら答えが帰ってきて、どんどんと話の輪が広がっていました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・みやぎの杜の周りの園芸をご利用者の方と行っております。先月ぐらいからご利用者と一緒に園芸を行っております。土に肥料を上げたり、水を上げたりと楽しそうに行っておりました。「うまく育つと良いね。」、「楽しみだね。」と会話をしております。うまく育っていただけることを願っております。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・手作業の会のご利用者さん達と担当の職員で、今月は紫陽花をモチーフにカレンダーを作成されました。一人一人思い通りに自分色の紫陽花を折り紙で咲かせました。梅雨の時期に向かって少しでも憂鬱な気分を吹っ飛ばそうとホールに綺麗な紫陽花のカレンダーが飾られています。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・畑の野菜が日ごとに成長しています。今年もカボチャを植えたので、花が咲いたらさっそく受粉作業を行いたいと思います。利用者さんにいろいろと教えていただきながら今年も美味しい野菜がたくさん採れたらいいなと思います。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・5日にご利用者と多賀城のあやめ園へドライブへ出かけております。もう少ししたら見頃のようですが、あやめは少し咲いておりました。「気持ちがいいね」「綺麗だね」などお話しあり、楽しい時間を過ごすことができました。今後もご利用者の意向に沿い、イベントなどを企画できればと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・畑に作物を植えたり、玄関にお花があるとお年寄り自ら「水やりに行ってきます」との声が聞かれます。スタッフだけでお花などを植えたりするとスタッフが声を掛けないと手入れ等行ってくれませんが、お年寄りが主体的に取組むと自ら畑やお花に水をやったり手入れする姿がみられます。「ありがとうございます」とスタッフが声を掛ける光景に私も気持ちがほっこり癒されております。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・2件の面会がありました。お1人は数年ぶりの面会、ご利用者さんは声を発することはできませんが息子さんの顔を見ることが出来て安心されたことと思います。抗原検査の実施に伴い室内での面会のご希望が多くなってきました。皆さんのお気持ちを大事にしながら、油断せず安心して過ごせる時間を持っていただけたらと思います。